

2016年11月18日

分科会連絡評議員各位  
セッション責任者殿

一般社団法人 日本数学会  
理事長 小谷 元子

拝啓

ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

2017年度年会は、3月24日（金）から3月27日（月）までの4日間、首都大学東京で開催されます。つきましては、下記についてよろしくお願いたします。総合講演・企画特別講演のアブストラクト集につきましては、著作権の規定

（URL [http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/abst\\_copyright20091107.pdf](http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/abst_copyright20091107.pdf)）

が定められています。このことに加えて、本会のウェブ上にアブストラクト集電子版を公開することに関して、講演者にお願がありますので、事務局から講演者にお願の書簡を電子メールで発送いたします（講演者へのお願の書簡は同封してあります。またPDFをURL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/> で公開しています）。

敬具

記

企画特別講演の講演者は、理事会で以下の通り確定いたしました。（）内は推薦分科会名等です。講演日は12月10日（土）のプログラム編成会議の直後に決定いたします。

薄葉季路（数学基礎論および歴史）、辻 雄（代数学）、水田義弘（実函数論）、  
水藤寛（応用数学）、古田幹雄（トポロジー）、国場敦夫（無限可積分系セッション）

講演者に直接お願の電子メールを発送いたしますが、貴分科会、貴セッションで推薦された上記講演者に以下をお伝え下さい。

1. 日本数学会事務局から電子メールが送られることをお伝え下さい。

URL <http://mathsoc.jp/meeting/kikaku/>

にも書簡のPDFがあることもお伝え下さい。

2. 講演者氏名・所属、題目、英文サマリー、プロジェクターの使用等について、

**11月25日（金）23時59分までに**

数学会のオンラインシステムで申し込むようお願して下さい。詳細は講演者への書簡に記述してあります。

3. (i) 年会開催情報 <http://mathsoc.jp/meeting/tmul7mar/>

からリンクされています「学会アブストラクトの書式」を参考にして、アブストラクトを作成するようにお願いして下さい。ページ数は10ページ程度といたします。

(ii) アブストラクトは大会終了後に本会のウェブで公開いたします。この件につきましては、講演者への書簡に詳細を記述してあります。企画特別講演アブストラクトは総合講演アブストラクトと一緒にしたアブストラクト集として、理事会の責任で作成いたします。アブストラクトは

**1月31日(火) 23時59分までに**

PDF形式でオンラインシステムに投稿するようにお願いして下さい。

なお、アブストラクトは企画特別講演者の単著とします。共同研究者について言及の必要がある場合には、本文中にその旨記載願います。

(iii) また、アブストラクト集の目次の氏名・所属の下に講演者のプロフィールを掲載いたしますので、その原稿の作成も同時にお願いして下さい。プロフィールの見本は第1項で記述しました書簡のあるURLにあります。プロフィールの送付は事務局宛にお願いいたします。

4. 企画特別講演は分科会特別講演とは性格が異なり、他分科会所属の会員あるいは学生会員も興味を持って理解できるものを目指していることを講演者にご確認下さい。この企画講演の趣旨を踏まえて最終的な題目および講演内容をお決め下さるよう講演者に再度御連絡をお願いいたします。

5. アブストラクト集は執筆者に1冊贈呈いたします。学会開催中にアブストラクト販売所までご足労いただきますよう講演者にお伝え下さい。

プロフィール送付先

〒110-0016

東京都台東区台東1-34-8

一般社団法人 日本数学会

企画特別講演プログラム係 長谷川暁子 宛

E-mail: [shomu-msj@carrot.ocn.ne.jp](mailto:shomu-msj@carrot.ocn.ne.jp)

また、責任評議員・特別セッション責任者は、当日の座長をお決めいただき、

**2月24日(金)まで**

に、大会のための連絡用のメーリングリスト ([org-\\*\\*\\*-2016@mathsoc.jp](mailto:org-***-2016@mathsoc.jp)) を用いて事務局までご連絡下さいますようお願いいたします。

以上